

「会計」を通じて社会の理解を深めるために

■外部との連携で社会に開かれた教育課程の実現へ

樋口雅夫氏(玉川大学教育学部教育学科教授・元文部科学省教科調査官)



「中学校指導要領解説社会編」の公民的分野において「企業会計」会計情報の活用について明記された。日本公認会計士協会(手塚正彦会長・東京都千代田区)は昨年夏、中学校向け「会計情報の活用」授業支援パッケージを公表し、「お金の扱ったこと」は説明責任が伴ったという観点から、学校の授業をサポートし、会計の基礎的な素養の育成につなげることを目指している。

監修者の樋口雅夫・玉川大学教授による本教材の指導用ポスターについて話を聞いた。本教材

「中学校指導要領解説社会編」の公民的分野において「企業会計」会計情報の活用について明記された。日本公認会計士協会(手塚正彦会長・東京都千代田区)は昨年夏、中学校向け「会計情報の活用」授業支援パッケージを公表し、「お金の扱ったこと」は説明責任が伴ったという観点から、学校の授業をサポートし、会計の基礎的な素養の育成につなげることを目指している。

監修者の樋口雅夫・玉川大学教授による本教材の指導用ポスターについて話を聞いた。本教材

「中学校指導要領解説社会編」の公民的分野において「企業会計」会計情報の活用について明記された。日本公認会計士協会(手塚正彦会長・東京都千代田区)は昨年夏、中学校向け「会計情報の活用」授業支援パッケージを公表し、「お金の扱ったこと」は説明責任が伴ったという観点から、学校の授業をサポートし、会計の基礎的な素養の育成につなげることを目指している。

監修者の樋口雅夫・玉川大学教授による本教材の指導用ポスターについて話を聞いた。本教材



豊富な教材をもとに解説

1単位時間で、発見的な学習を展開。学習指導要領では、企業経営に関心を高めること、利権問題への適正な会計情報の提供、提供される会計情報の活用が求められている。『会計情報の活用』授業支援パッケージの主な

「会計情報の活用」授業支援パッケージは、1単位時間(約45分)で、発見的な学習を展開する。学習指導要領では、企業経営に関心を高めること、利権問題への適正な会計情報の提供、提供される会計情報の活用が求められている。『会計情報の活用』授業支援パッケージの主な



ワークシートはタブレットで表示できる

「会計情報の活用」授業支援パッケージは、1単位時間(約45分)で、発見的な学習を展開する。学習指導要領では、企業経営に関心を高めること、利権問題への適正な会計情報の提供、提供される会計情報の活用が求められている。『会計情報の活用』授業支援パッケージの主な

授業実践事例

開示・活用する意義を身近なものから考える

筑波大学附属駒場中学校

「会計情報の活用」授業支援パッケージは、1単位時間(約45分)で、発見的な学習を展開する。学習指導要領では、企業経営に関心を高めること、利権問題への適正な会計情報の提供、提供される会計情報の活用が求められている。『会計情報の活用』授業支援パッケージの主な

授業実践事例

起業に必要な資金から「会計情報活用」を考える

練馬区立大泉学園中学校

「会計情報の活用」授業支援パッケージは、1単位時間(約45分)で、発見的な学習を展開する。学習指導要領では、企業経営に関心を高めること、利権問題への適正な会計情報の提供、提供される会計情報の活用が求められている。『会計情報の活用』授業支援パッケージの主な

授業実践事例

起業に必要な資金から「会計情報活用」を考える

練馬区立大泉学園中学校

「会計情報の活用」授業支援パッケージは、1単位時間(約45分)で、発見的な学習を展開する。学習指導要領では、企業経営に関心を高めること、利権問題への適正な会計情報の提供、提供される会計情報の活用が求められている。『会計情報の活用』授業支援パッケージの主な

約90%の先生が
会計を授業で
扱うのに
不安を
感じています。

「会計情報の活用」
授業支援パッケージは、
先生の心強い味方です!

中学校社会(公民的分野)の会計教育の学びをサポートします。

ポイントを
おさえた
先生に!

15min

パターンA: (15分) 「企業の経済活動における役割と責任」

パターンB: 1単位時間(50分) 「会計情報を開示・活用することの社会的な意義」

授業で
じっくり
扱いたい
先生に!

50min

ホームページからでもダウンロードできます!

会計基礎教育 検索